

男性の援助会員を紹介します

四日市に住んでいて、当センターの実施する講習を全講座(10講座)受講された方なら誰でもが援助会員として活動できます。援助会員の中には、現役をリタイアした男性の方や、仕事をしながらご夫婦で受講され援助会員に登録される方もおられます。今回は、活躍する男性の援助会員を紹介します。

龍野 憲洋さん 八郷地区

ファミサポに入会するきっかけは、娘からの勧めがあり、又かつてより幼児との関わりを持ちたいと願っていた為です。

一人では、とても自信がありませんでしたが、幸いにも妻も賛同してくれた為です。講習も二人で受講し、援助活動が始まる迄不安でいっぱいでした。しかしながら、久方振りの乳幼児との触れ合いは、新鮮で楽しく、日々援助の日が待ち遠しい気持ちです。触れ合う子ども達は、一人ひとり個性に満ち溢れ一律の対応はありません。

今は、限られた子どもさんとの関わりですが、グローバル社会が現実となり、私共の周囲にも外国の人たちが増えつつあり、共生を探りたいとも考えています。

これからも、子ども達から笑顔と癒しをもらい、楽しいひとときを共有しつつ子ども達と関わりたいと考えています。

「おちびさん達ありがとう!! 君達は皆の宝物だよ!!」

竹尾 千太郎さん 三重地区

私がファミリー・サポートに携わるようになったのは、妻からの誘いがあったからですが、今では大人になった我が子が幼い頃よく一緒に遊んでいて、子どもが好きだと思いが底にあるからだと思います。

保育園の送り迎えの援助をやってみて、子どもの純粋なところや、空想力の大きさにとっても癒される思いでした。とてもかわいく援助を楽しみにしていましたが、依頼会員さんの転居で援助がなくなりとても寂しく思っています。

またこれからも、少しでもお役にたてることがあれば、どんどんやってみたいです。



ぽわんぽわん

四日市市ファミリー・サポート・センターは、四日市市子ども未来部子ども未来課が設置し、NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市が運営する「公設民営」で進められている子育て支援事業です。子育てを助けてほしい人(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい人(援助会員)が会員になって、相互の信頼と了解のもとに助け合う組織です。国の施策として行われています。

目からウロコの講習会

当センターでは、援助会員の講習会の際、受講された方お一人おひとりに「ふりかえりシート」に「わかったこと」・「感じたこと」を記入していただきます。その中に、『今まで思っていたことと違っていた』とか、『こんな風に思えるなら気持ちが楽になります。』など、受講してビックリ!な感想が寄せられます。その一部を紹介します。

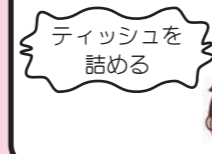
鼻血が出たときどうしますか

講座内容「子どもの病気」

下を向き、
小鼻のあたりを
5分~10分ほど
押さえます。



仰向けに寝る
首をトントン叩く
ティッシュを
詰める



ケガをしたときどうしていますか

講座内容「子どもの病気」

キズには悪い菌だけでなく良い菌もいます。消毒することで、良い菌まで殺してしまいます。水(日本なら、水道水でOK)で良く洗い、ワセリンを塗り、食品用ラップを紙テープ等で貼ります。



ガーゼを貼る
かさぶたができるのを待つ
消毒をする

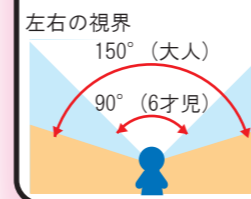


*大きなヤケドや傷、刺し傷、動物の噛みキズ等には、適応できません。

子どもってなぜそんなに転ぶの?

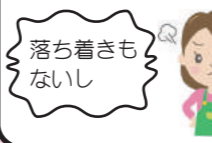
講座内容「小児看護」

子どもの視界は思っている以上に狭いのです。



よく転ぶのは前を見ていないのから。よくぶつかるし...

落ち着きもないし



これが口に入るなんて!

講座内容「小児看護」

直径39mm (3才児)
乳児は32mm

ミニトマトなんて飲み込めないわよねえ

・500円玉は27mm
・長さが51mm以上でも、丸めたり折ったりすると口の中に入ります。

ご連絡・お問い合わせ

四日市市ファミリー・サポート・センター

NPO法人 体験ひろば☆こどもスペース四日市市

〒510-0961
三重県四日市市波木町2040-2
TEL&FAX 059-323-0023
e-mail: famisupp@m5.cty-net.ne.jp
http://www5.cty-net.ne.jp/~famisupp/

電話受付日時
火~土曜日 8:30~19:30
(日・月・祝 休み)



アクセス

最寄りのバス停 三重交通三重団地笹川線 笹川テニス場行き 聖母の家前または、南部丘陵公園前より徒歩5分
最寄り駅 四日市あすなろう鉄道 八王子線 西田野駅より2.9km 四日市あすなろう鉄道 内部線 泊駅から2.8km
お車でお越しの方 近鉄四日市駅から6.6キロ、所要時間概ね15分。駐車場あります。

災害伝言ダイヤル 1711 体験サービス

いざという時のために体験してみませんか!

・毎月1日、15日 0:00~24:00
・正月三が日 1/1 0:00 ~ 1/3 24:00

・防災週間 8/30 9:00 ~ 9/5 17:00
・防災とボランティア週間 1/15 9:00 ~ 1/21 17:00

援助会員・依頼会員で、一度やってみましょう!!

他にも発見がいっぱい! 詳しくは「援助会員講習会」で!!
あなたも「目からウロコ」の体験をしてみませんか。